

平成28年9月15日
豊岡市商工会

豊岡市商工会管内企業動向調査結果

(平成28年7月～9月期実績、平成28年10月～12月期見通し)

《1》 調査時点 平成28年9月5日

《2》 調査対象

調査依頼先
150企業

有効回答数
122企業 (回答率81%)

業種	企業数	城崎		竹野		日高		出石		但東		回答数
		対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	対象	回答	
製造業	25	2	2	2	1	9	8	8	8	4	3	22
建設業	26	2	2	3	3	13	12	5	5	3	3	25
小売業	36	10	6	3	2	12	9	9	8	2	1	26
飲食業	20	6	5	2	2	5	4	6	6	1	0	17
宿泊業	22	8	6	6	3	8	6	0	0	0	0	15
サービス業	21	2	2	1	0	12	10	3	2	3	3	17
合計	150	30	23	17	11	59	49	31	29	13	10	122

《3》 調査項目

- ①売上高 ②仕入単価 ③採算性 ④資金繰り ⑤景況感
⑥従業員の人数 ⑦直面している経営上の問題 ⑧今後の取組み
⑨自由コメント

【平成28年7～9月期実績】

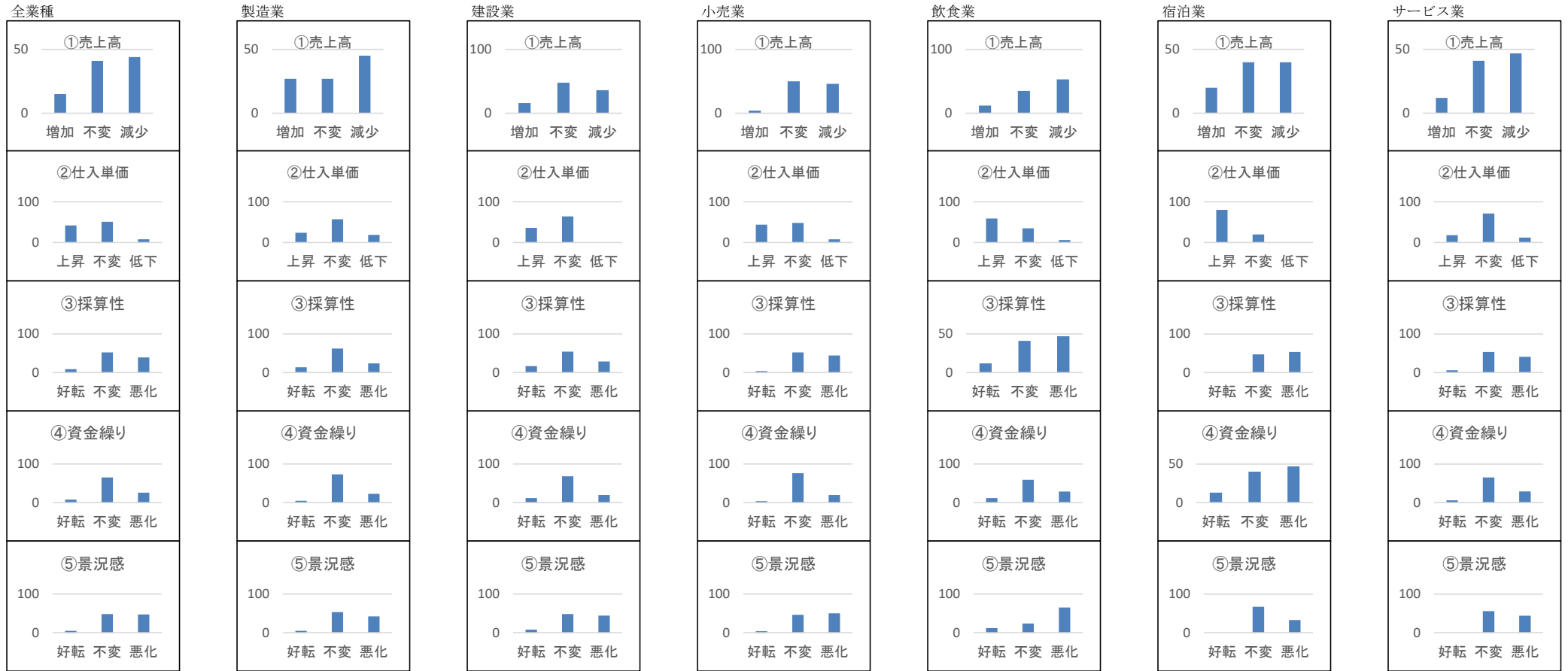
(1)	全業種の売上高DIは、（前期▲27→）▲14（前期差13ポイント増）となりマイナス幅が縮小した。
	業種別売上高DIは、建設業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇し、製造業、小売業が低下した。
(2)	全業種の仕入単価DIは、（前期33→）35（前期差2ポイント増）となりプラス幅が拡大した。
	業種別仕入単価DIは、飲食業、宿泊業が上昇し、製造業、建設業、小売業、サービス業が低下した。
(3)	全業種の採算性DIは、（前期▲27→）▲24（前期差3ポイント増）となりマイナス幅が縮小した。
	業種別採算性DIは、製造業、飲食業、宿泊業が上昇し、建設業、小売業、サービス業が低下した。
(4)	全業種の資金繰りDIは、（前期▲24→）▲17となり（前期差7ポイント増）となりマイナス幅が縮小した。
	業種別資金繰りDIは、製造業、建設業、飲食業、宿泊業が上昇し、小売業、サービス業が低下した。
(5)	全業種の景況感DIは、（前期▲40→）▲35（前期差5ポイント増）となりマイナス幅が縮小した。
	業種別の景況感DIは、製造業、建設業、飲食業、宿泊業が上昇し、小売業、サービス業が低下した。

【平成28年10～12月期の見通し】

(1)	全業種の売上高DIは、▲26となり12ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別売上高DIは、飲食業が上昇し、小売業が横ばい、製造業、建設業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(2)	全業種の仕入単価DIは、36となり1ポイントプラス幅が拡大する見通し。
	業種別仕入単価DIは、小売業、飲食業が上昇し、製造業、建設業、宿泊業、サービス業が低下する見通し。
(3)	全業種の採算性DIは、▲31となり7ポイントマイナス幅が拡大する見通し。
	業種別採算性DIは、小売業、サービス業が上昇し、宿泊業が横ばい、製造業、建設業、飲食業が低下する見通し。
(4)	全業種の資金繰りDIは、▲13となり4ポイントマイナス幅が縮小する見通し。
	業種別資金繰りDIは、小売業、飲食業、宿泊業、サービス業が上昇し、製造業、建設業が低下する見通し。
(5)	全業種の景況感DIは、▲29となり6ポイントマイナス幅が縮小する見通し。
	業種別の景況感DIは、小売業、飲食業、サービス業が上昇し、建設業、宿泊業が横ばい、製造業が低下する見通し。

【1】前年同期比

前年同期（平成27年7月～9月）と比べた今期（平成28年7月～9月）の状況



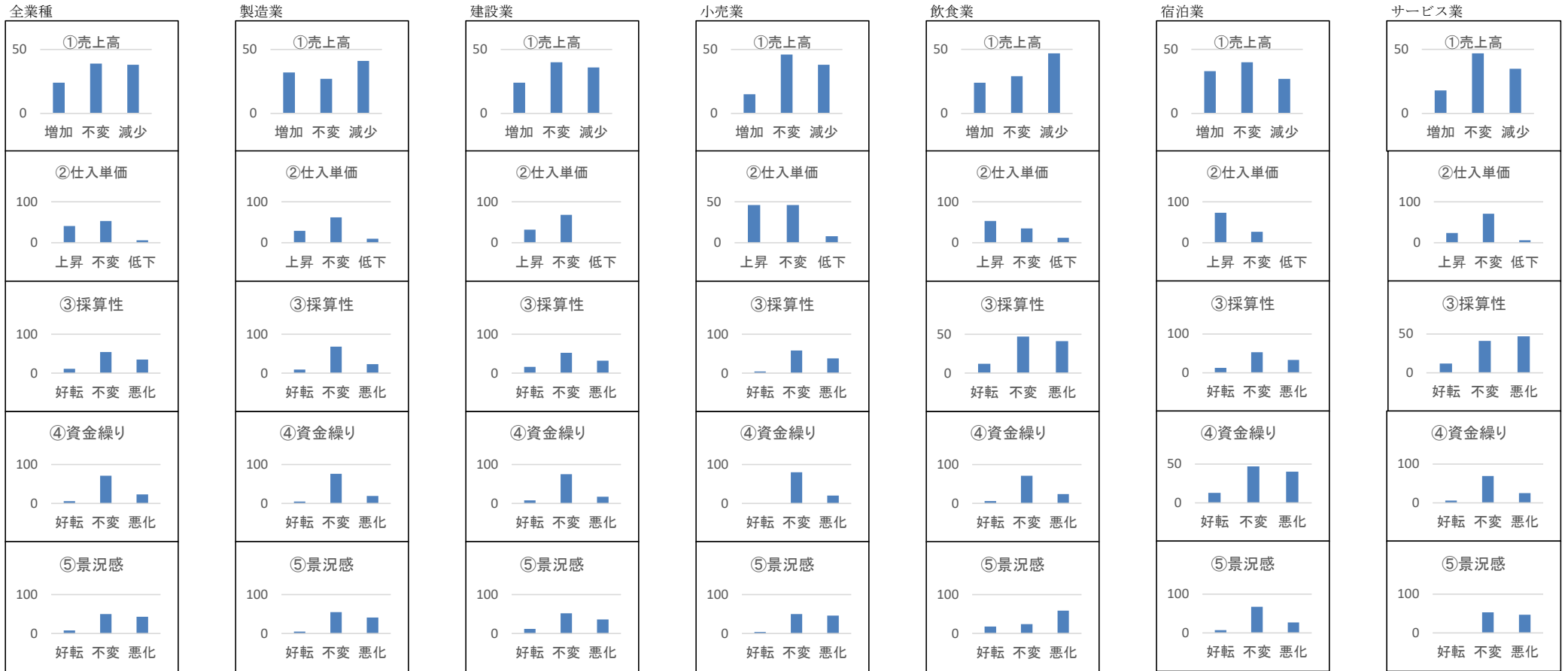
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 29	▲ 18	▲ 20	▲ 42	▲ 41	▲ 20	▲ 35
仕入単価	34	5	36	36	53	80	6
採算性	▲ 30	▲ 10	▲ 12	▲ 40	▲ 35	▲ 53	▲ 35
資金繰り	▲ 18	▲ 18	▲ 8	▲ 16	▲ 17	▲ 34	▲ 23
景況感	▲ 42	▲ 37	▲ 36	▲ 46	▲ 53	▲ 33	▲ 44

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【2】前期比

前期（平成28年4月～6月）と比べた今期（平成28年7月～9月）の状況



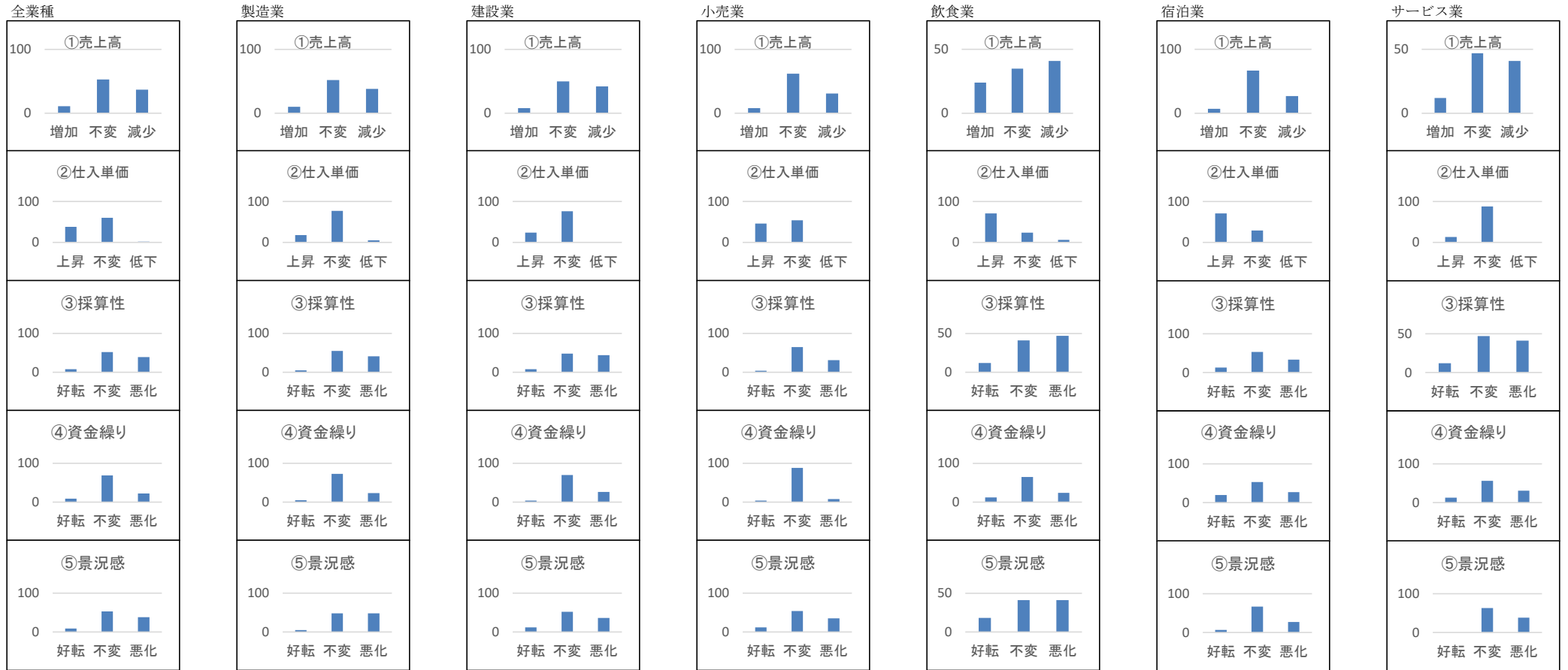
【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲ 14	▲ 9	▲ 12	▲ 23	▲ 23	6	▲ 17
仕入単価	35	19	32	38	41	73	18
採算性	▲ 24	▲ 14	▲ 16	▲ 34	▲ 29	▲ 20	▲ 35
資金繰り	▲ 17	▲ 14	▲ 9	▲ 20	▲ 18	▲ 27	▲ 19
景況感	▲ 35	▲ 36	▲ 24	▲ 42	▲ 41	▲ 20	▲ 47

(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【3】来期の見通し

今期（平成28年7月～9月）と比べて来期（平成28年10月～12月）の見通し

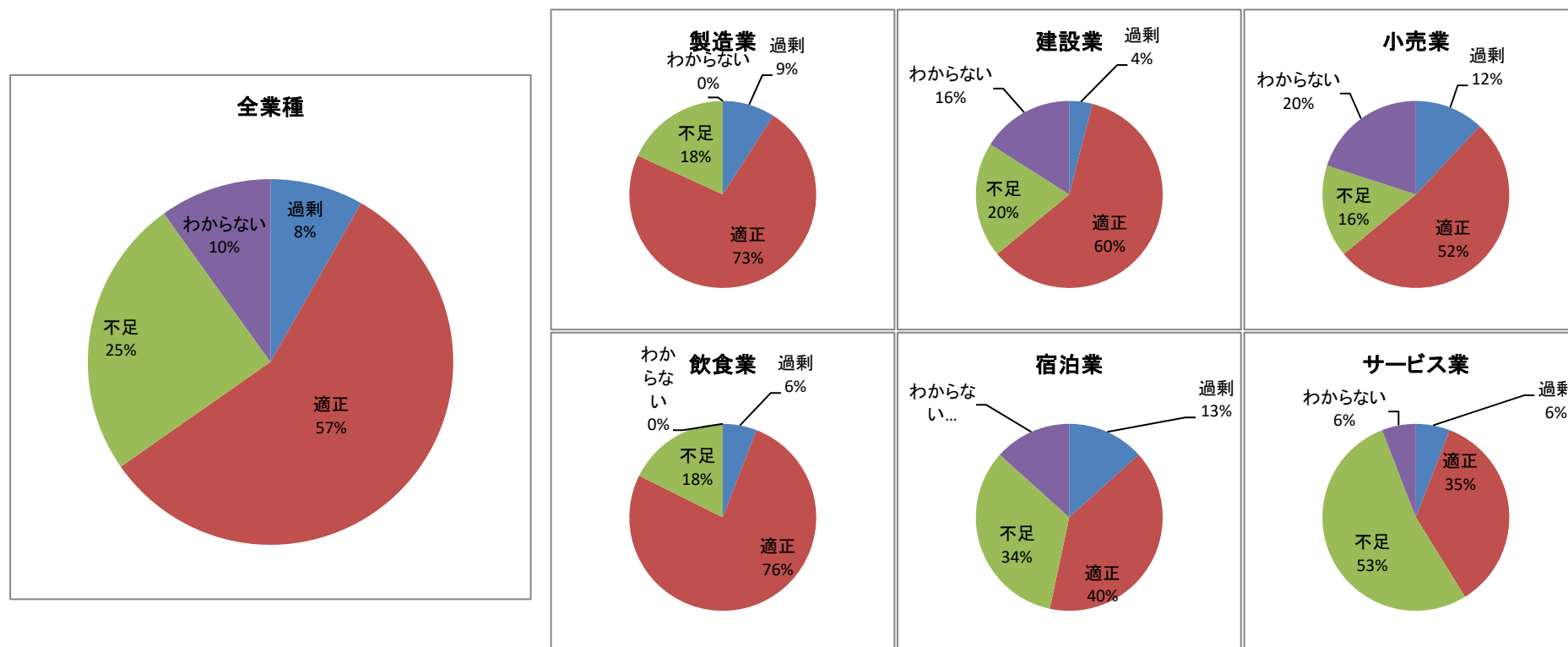


【全業種・業種別D I】

	全業種	製造業	建設業	小売業	飲食業	宿泊業	サービス業
売上高	▲26	▲28	▲34	▲23	▲17	▲20	▲29
仕入単価	▲36	▲13	▲24	▲46	▲65	▲71	▲13
採算性	▲31	▲36	▲36	▲27	▲35	▲20	▲29
資金繰り	▲13	▲18	▲22	▲4	▲12	▲7	▲18
景況感	▲29	▲43	▲24	▲23	▲23	▲20	▲38

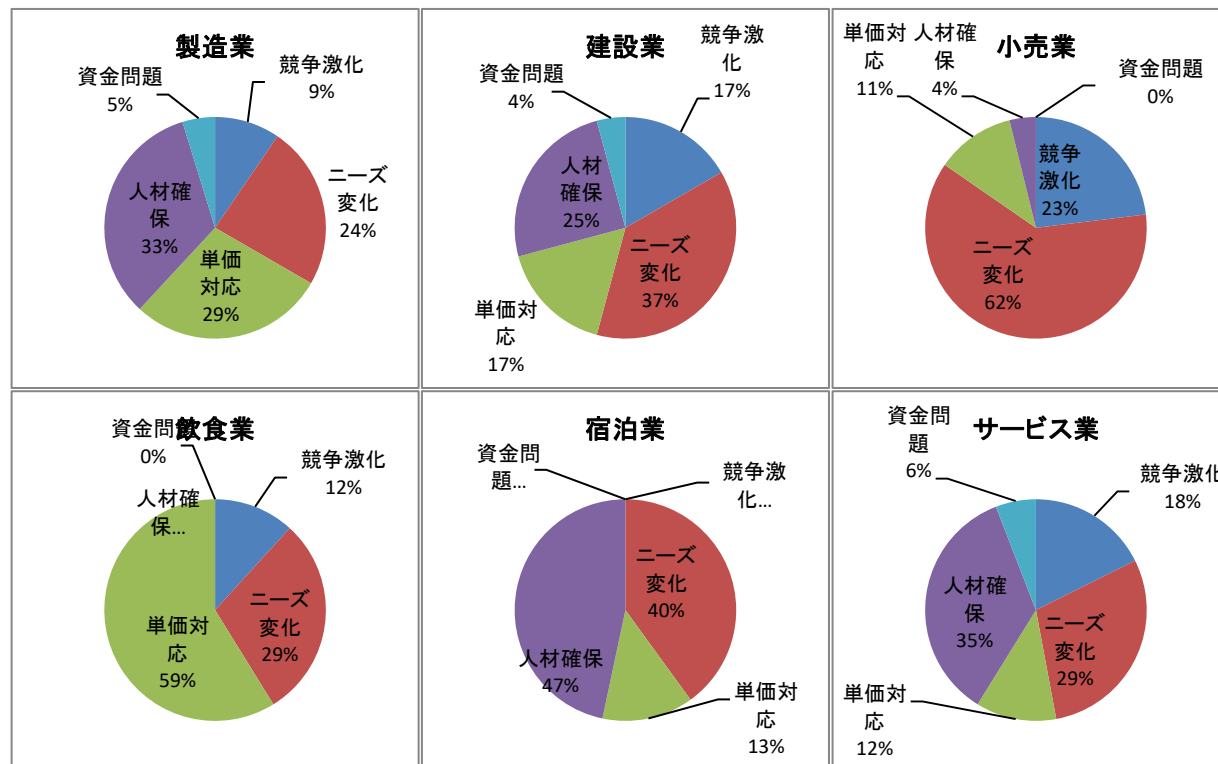
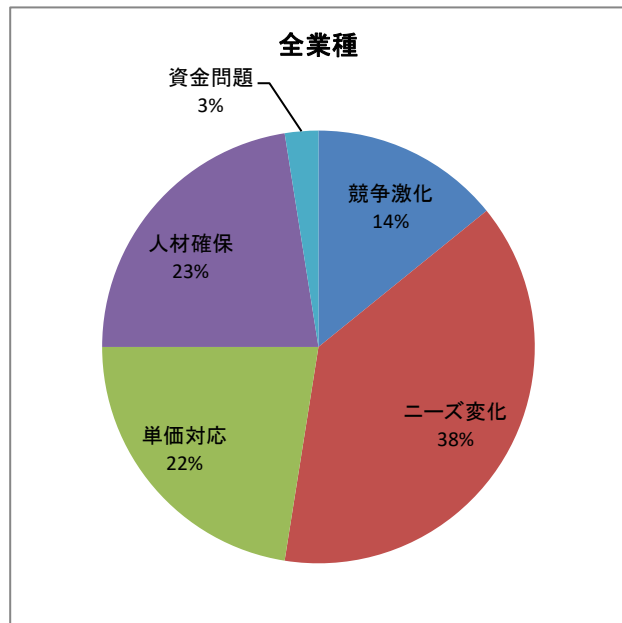
(注) 売上D Iは「増加」企業割合－「減少」企業割合
 仕入単価D Iは「上昇」企業割合－「低下」企業割合
 採算性D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 資金繰りD Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合
 景況感D Iは「好転」企業割合－「悪化」企業割合

【4】従業員（臨時・パート含む）の人数について



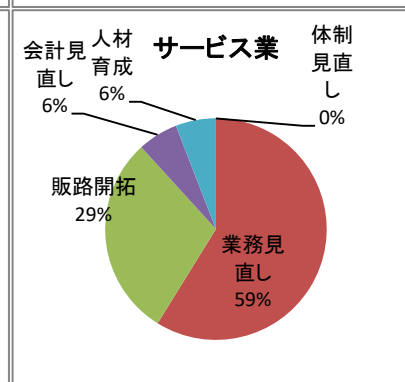
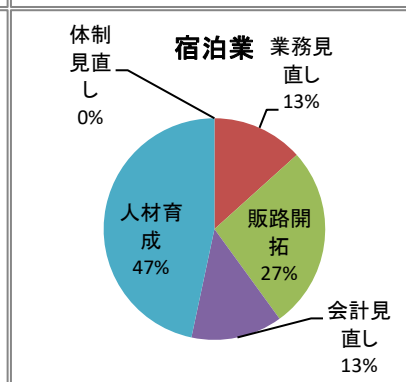
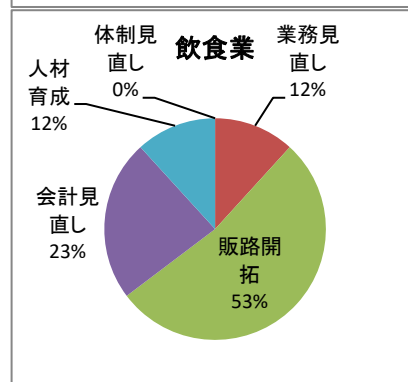
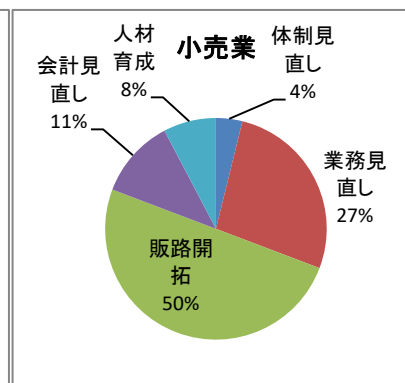
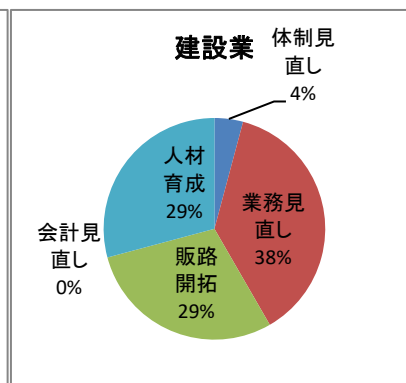
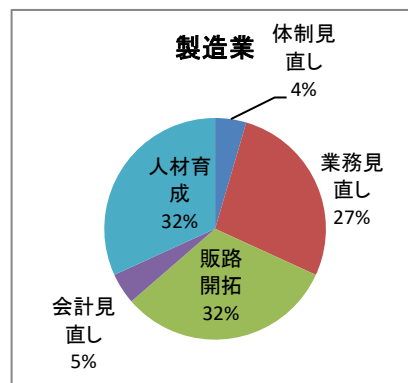
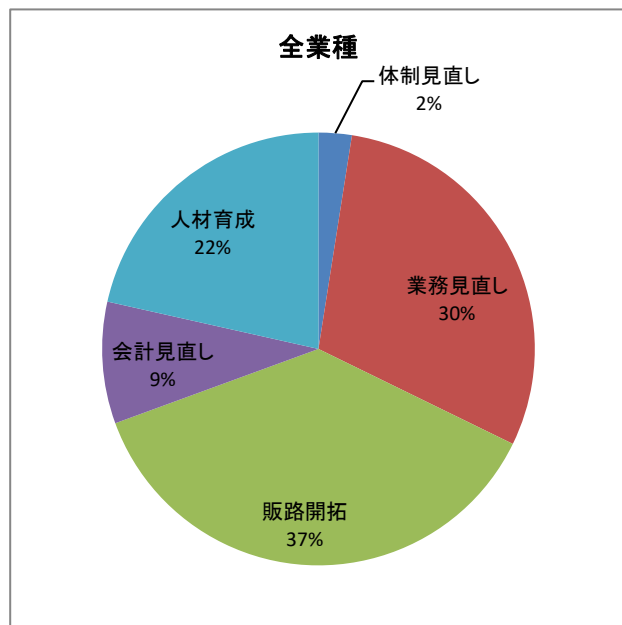
従業員の数 (件数)	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業	
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率
过剩	10	8.3%	2	9.1%	1	4.0%	3	12.0%	1	5.9%	2	13.3%	1	5.9%
適正	69	57.0%	16	72.7%	15	60.0%	13	52.0%	13	76.5%	6	40.0%	6	35.3%
不足	30	24.8%	4	18.2%	5	20.0%	4	16.0%	3	17.6%	5	33.3%	9	52.9%
わからない	12	9.9%	0	0.0%	4	16.0%	5	20.0%	0	0.0%	2	13.3%	1	5.9%
合計	121		22		25		25		17		15		17	

【5】直面している経営上の問題点について



直面している経営上の問題点	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
大手企業（大型店）進出、インターネット普及による販売競争の激化	17	14.2%	2	9.5%	4	16.7%	6	23.1%	2	11.8%	0	0.0%	3	17.6%	競争激化
消費者（製品）ニーズ変化への対応	46	38.3%	5	23.8%	9	37.5%	16	61.5%	5	29.4%	6	40.0%	5	29.4%	ニーズ変化
仕入単価（原材料）の上昇、販売受注単価の低下	27	22.5%	6	28.6%	4	16.7%	3	11.5%	10	58.8%	2	13.3%	2	11.8%	単価対応
必要な人材の雇用確保	27	22.5%	7	33.3%	6	25.0%	1	3.8%	0	0.0%	7	46.7%	6	35.3%	人材確保
事業資金の借入難	3	2.5%	1	4.8%	1	4.2%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	1	5.9%	資金問題
合計	120		21		24		26		17		15		17		

【6】 今後、取り組んでいきたいこと



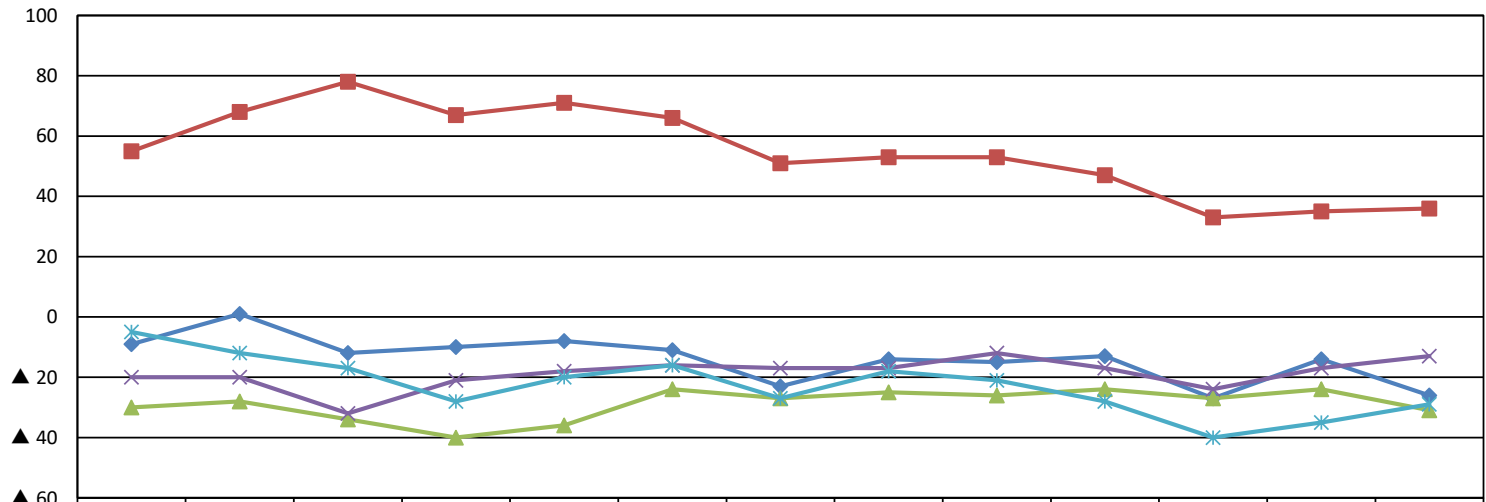
今後、取り組んでいきたいこと	全業種		製造業		建設業		小売業		飲食業		宿泊業		サービス業		
	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	件数	比率	
就業規則、労務管理体制の見直し	3	2.5%	1	4.5%	1	4.2%	1	3.8%	0	0.0%	0	0.0%	0	0.0%	体制見直し
業務の効率化、仕事の見える化	36	29.8%	6	27.3%	9	37.5%	7	26.9%	2	11.8%	2	13.3%	10	58.8%	業務見直し
販路開拓（新規市場開拓・海外展開等）	45	37.2%	7	31.8%	7	29.2%	13	50.0%	9	52.9%	4	26.7%	5	29.4%	販路開拓
消費税増税対策、会計管理の見直し	11	9.1%	1	4.5%	0	0.0%	3	11.5%	4	23.5%	2	13.3%	1	5.9%	会計見直し
人材育成、社員教育	26	21.5%	7	31.8%	7	29.2%	2	7.7%	2	11.8%	7	46.7%	1	5.9%	人材育成
合計	121		22		24		26		17		15		17		

【7】自由コメント

1	好調な今季に落ち込みが予想される来季に向けて対策を計画する必要がある（建設業）
2	情報の発信が出来ていないので、分譲地等の広告をホームページで活用したい。（建設業）
3	顧客減少に見合う新規顧客の開拓ができない。（サービス業）
4	台風等の影響による野菜などの食材の価格が上昇している。今後の原価率が心配される。（飲食業）

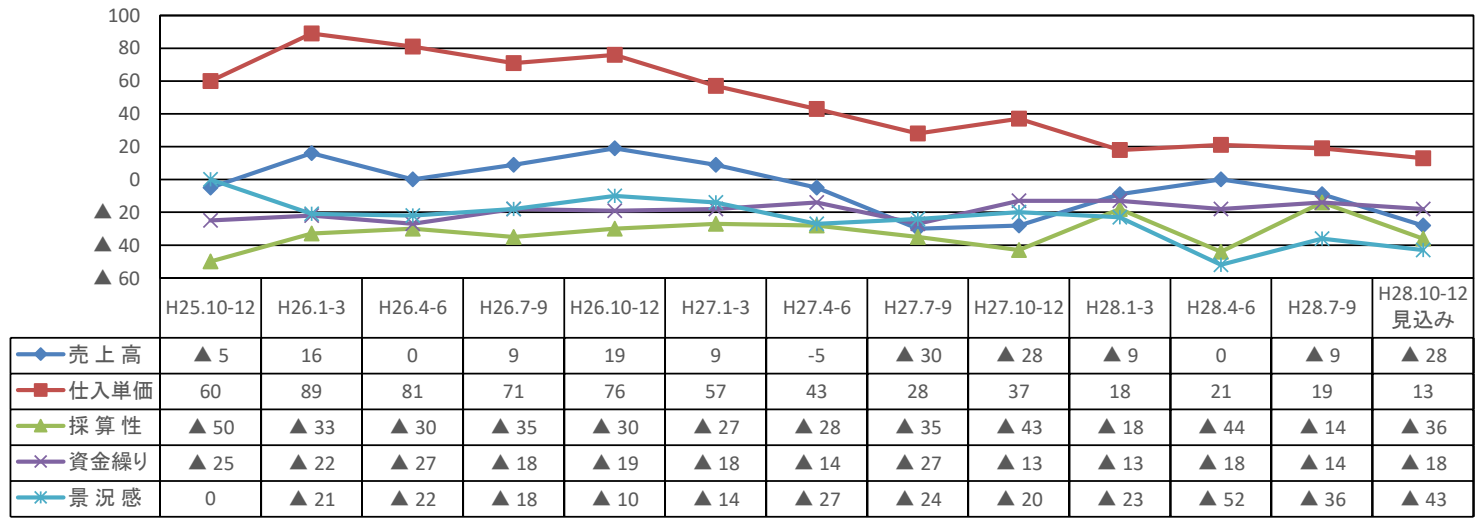
豊岡市商工会管内における3年間の景気動向調査結果

全業種DI推移

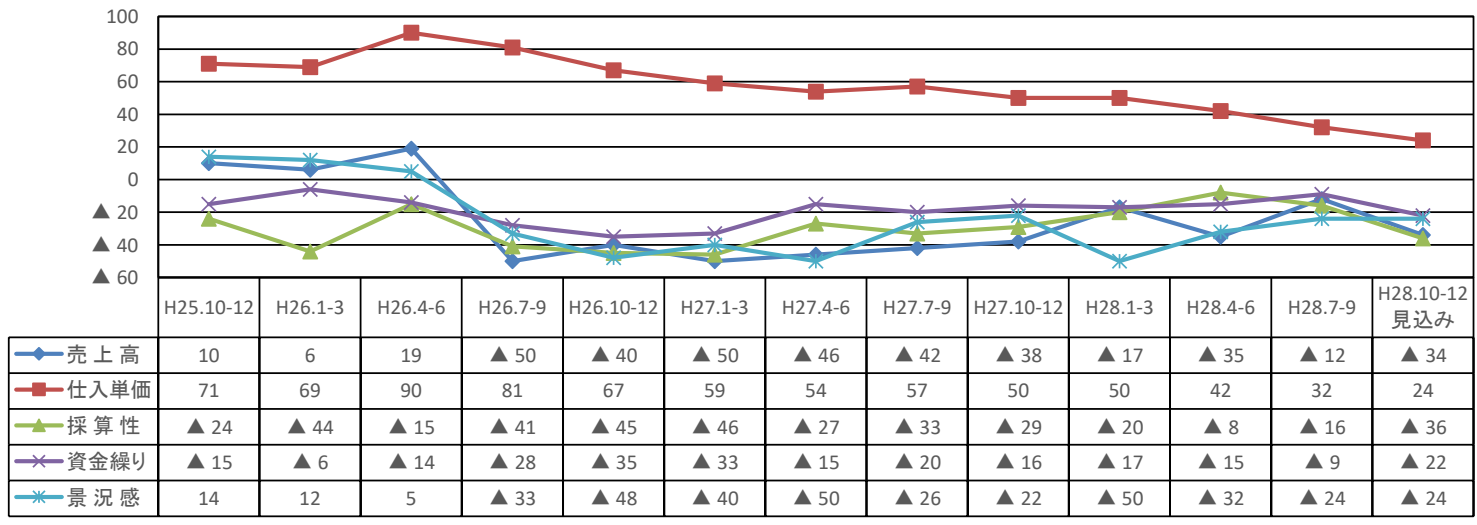


	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12 見込み
売上高	▲ 9	1	▲ 12	▲ 10	▲ 8	▲ 11	▲ 23	▲ 14	▲ 15	▲ 13	▲ 27	▲ 14	▲ 26
仕入単価	55	68	78	67	71	66	51	53	53	47	33	35	36
採算性	▲ 30	▲ 28	▲ 34	▲ 40	▲ 36	▲ 24	▲ 27	▲ 25	▲ 26	▲ 24	▲ 27	▲ 24	▲ 31
資金繰り	▲ 20	▲ 20	▲ 32	▲ 21	▲ 18	▲ 16	▲ 17	▲ 17	▲ 12	▲ 17	▲ 24	▲ 17	▲ 13
景況感	▲ 5	▲ 12	▲ 17	▲ 28	▲ 20	▲ 16	▲ 27	▲ 18	▲ 21	▲ 28	▲ 40	▲ 35	▲ 29

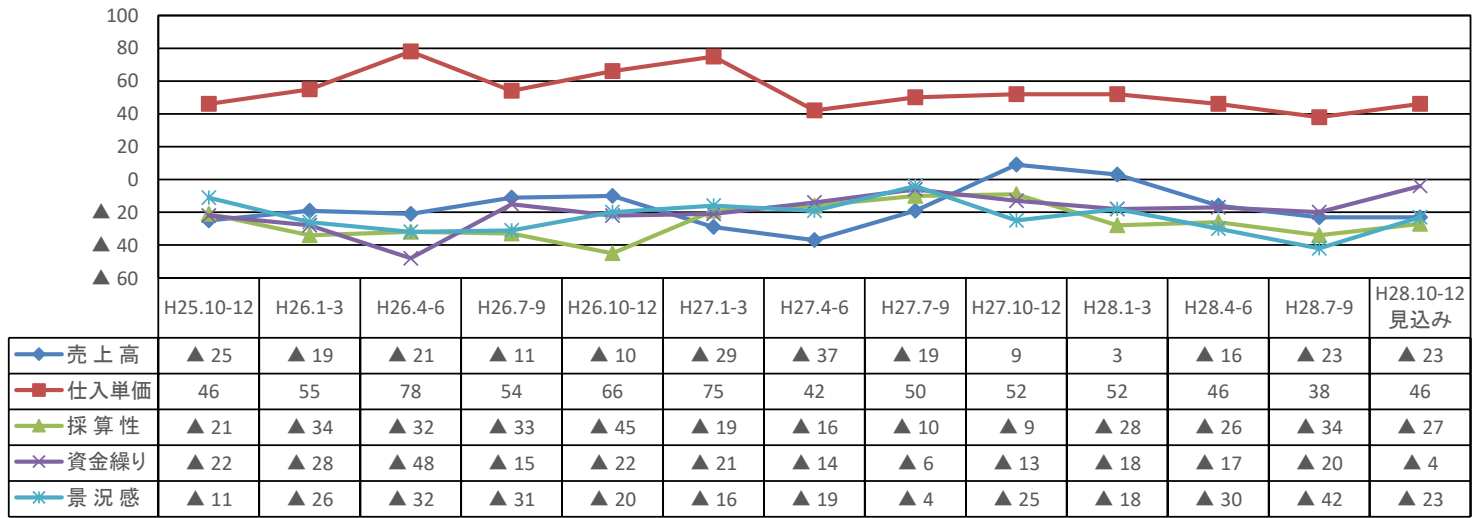
製造業DI推移



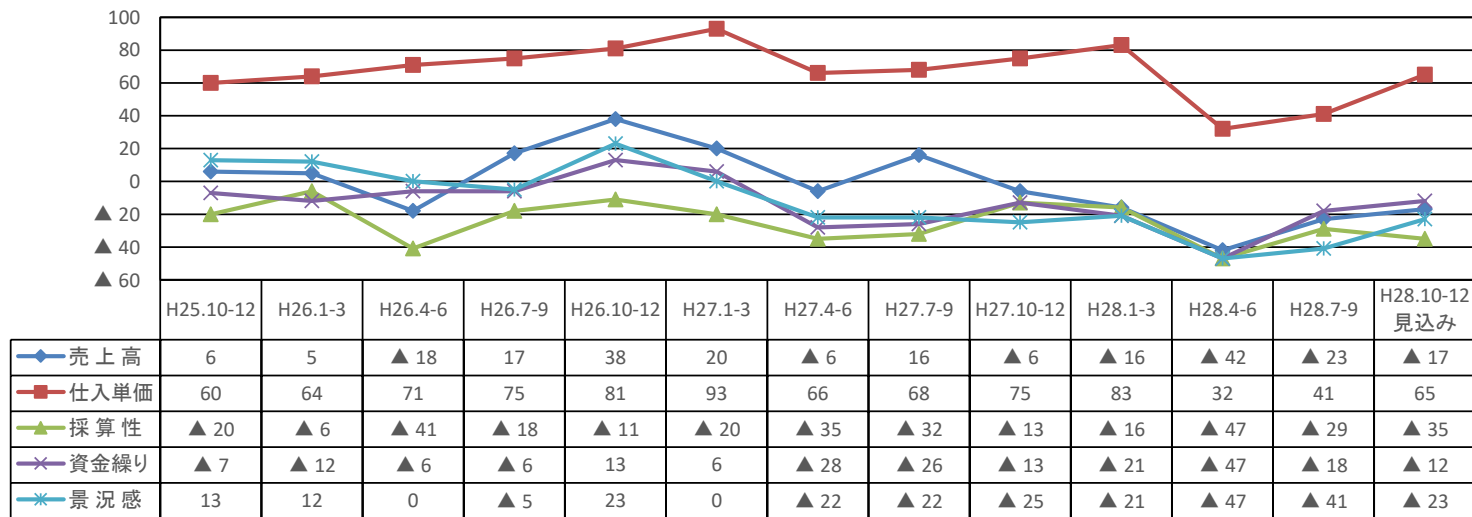
建設業DI推移



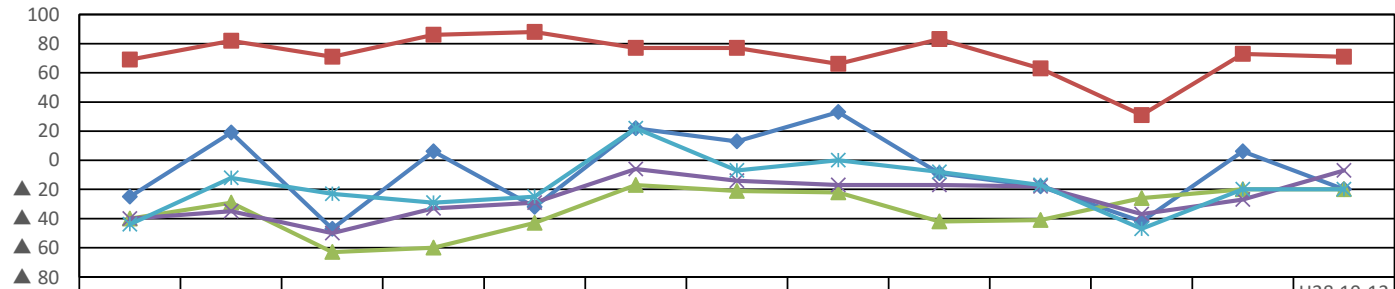
小売業DI推移



飲食業DI推移

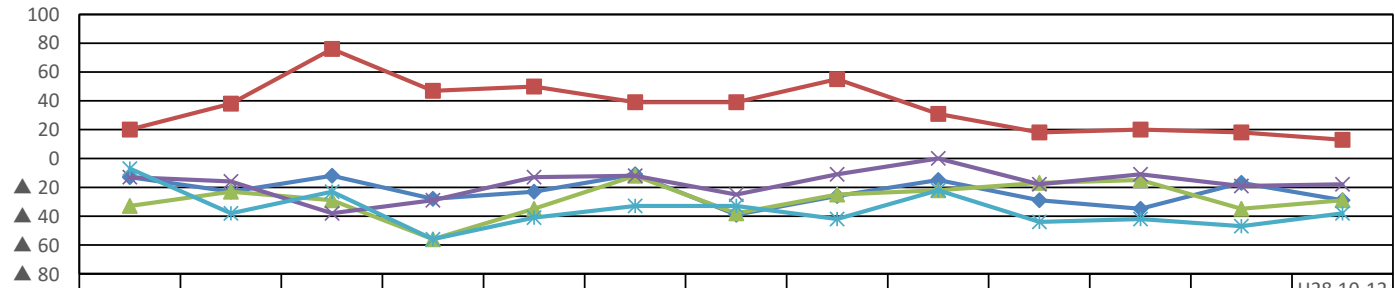


宿泊業DI推移



	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12 見込み
● 売上高	▲ 25	19	▲ 47	6	▲ 32	22	13	33	▲ 9	▲ 18	▲ 42	6	▲ 20
■ 仕入単価	69	82	71	86	88	77	77	66	83	63	31	73	71
▲ 採算性	▲ 40	▲ 29	▲ 63	▲ 60	▲ 43	▲ 17	▲ 21	▲ 22	▲ 42	▲ 41	▲ 26	▲ 20	▲ 20
× 資金繰り	▲ 40	▲ 35	▲ 50	▲ 33	▲ 29	▲ 6	▲ 14	▲ 17	▲ 17	▲ 18	▲ 37	▲ 27	▲ 7
* 景況感	▲ 44	▲ 12	▲ 23	▲ 29	▲ 25	22	▲ 7	0	▲ 8	▲ 17	▲ 47	▲ 20	▲ 20

サービス業DI推移



	H25.10-12	H26.1-3	H26.4-6	H26.7-9	H26.10-12	H27.1-3	H27.4-6	H27.7-9	H27.10-12	H28.1-3	H28.4-6	H28.7-9	H28.10-12 見込み
● 売上高	▲ 13	▲ 23	▲ 12	▲ 28	▲ 23	▲ 11	▲ 39	▲ 26	▲ 15	▲ 29	▲ 35	▲ 17	▲ 29
■ 仕入単価	20	38	76	47	50	39	39	55	31	18	20	18	13
▲ 採算性	▲ 33	▲ 23	▲ 29	▲ 56	▲ 35	▲ 12	▲ 38	▲ 25	▲ 22	▲ 17	▲ 15	▲ 35	▲ 29
× 資金繰り	▲ 13	▲ 16	▲ 38	▲ 29	▲ 13	▲ 12	▲ 25	▲ 11	0	▲ 18	▲ 11	▲ 19	▲ 18
* 景況感	▲ 7	▲ 38	▲ 23	▲ 56	▲ 41	▲ 33	▲ 33	▲ 42	▲ 22	▲ 44	▲ 42	▲ 47	▲ 38